

令和 6 年度

事業報告並びに収入支出決算報告

シニアクラブ静岡県
〔一般財団法人 静岡県老人クラブ連合会〕

令和6年度 事業実施報告書

第1 重点項目の実施について

全国老人クラブ連合会のメインテーマである「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」と共に、本県独自のテーマとして仲間づくりを意識した「みんなで地域の絆を広めよう！」を掲げ、全国老人クラブ連合会、県下各市町連合会を始め、関係行政機関、関係団体等との連携のもと、次の重点項目を核として、各種事業を推進した。

1 地域共生社会の実現に向けた取組

I

高齢者が住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らすため、また、地域包括ケアシステムを更に発展させ、全ての人々が住み慣れた地域で生きがいを持って暮らすことのできる地域共生社会の実現に向け、私たちシニアクラブへの期待は大きなものがある。

このため、自治会など地域の諸団体と連携・協働し、以下の課題への取組を促進した。

- (1) 高齢者の孤独・孤立を防ぐため、健康づくり活動や支え合い活動などの仲間づくり活動
- (2) 認知症の方やその家族の暮らしを支える見守りや声掛け、趣味活動への誘い掛けなどの友愛活動
- (3) 関係団体と連携した生活課題・地域課題の解消に向けた取組

2 会員増強運動の推進

II

近年、解散・休会によるクラブ未設置地区が増加するなど、クラブ活動の存続すら危惧される事態となっている。

これ以上仲間を減らさないという強い意識の下、会員増強に関する新たな動向にも留意しつつ、県・市町連合会、単位クラブ、会員が一丸となって会員増強運動を推進した。

新たな動向に関しては、市町連合会への支援や情報提供に努めた。

3 健康づくり・生活支援活動の推進

III

健康長寿の実現のためには、高齢者自らが健康づくりや支え合い活動に関心を寄せ、仲間と共に実践していくことが極めて重要です。

単位クラブ等におけるフレイル予防活動や友愛活動を基盤とした幅広い生活支援活動等これまでの活動の実績を生かし、健康づくり・生活支援活動のすそ野を広げるよう支援した。

4 交通安全対策の推進と高齢消費者被害の撲滅

IV

県内交通事故死者の過半が高齢者事故であり、このうち半数以上が歩行中に発生しているため、交通安全講座の開催、「しづおか・安全横断3つの柱」（横断の意思表示、横断前と横断中の安全確認）の推進、運転免許証自主返納制度の周知など、**高齢者交通安全運動の徹底**に努めた。

また、振り込め詐欺等特殊詐欺被害は、大半が60歳代以上、かつ、女性が多いという特徴があるため、消費者被害防止に向けた研修会の開催や情報提供等の充実・強化に努めた。

第2 各種事業の実施について

令和2年初頭から始まったCOVID-19（新型コロナウィルス）への感染拡大も5年5月には感染法上の5類となり、本年度は依然としてその爪痕は残るもの、役員を始め会員の熱意など以前の活動を取り戻すことができた。

シニアクラブ静岡県としては、計画どおりの事業を実施できた1年であった。

1 健康増進活動

(1) 高齢者いきいき創造広場開催事業（Ⅲ）

県内各地のシニアクラブの芸能や文化活動の発表等を行うことにより、多くの県民とのふれあい、高齢者の生きがいづくり、社会参加を促進することを目的に開催した。

ア 開催日等

- 日 時 令和6年11月8日(金)
- 会 場 焼津文化会館 大ホール
- 参加者 シニアクラブ会員、一般高齢者等 約1,000人(21市町)

イ 内 容

(ア) 開会式及び表彰式

- 令和6年度静岡県老人クラブ連合会会長表彰(5号表彰のみ)
- 令和6年度静岡県老人クラブ連合会加入促進運動表彰(市町連合会のみ)
- 令和6年度全老連活動賞表彰

(イ) 講演 「笑顔のある人生の過ごし方」 講師：林家 久蔵 師匠

(ウ) 芸能交流広場 参加：19団体 407人

(エ) その他 さわやかクラブやいづ会員による作品展示と福祉団体、地元企業による地場産品の販売

(2) 健康づくり支援事業（Ⅲ）

高齢者の健康増進や介護予防を推進するため、ノルディックウォーキング体験講習会や女性委員会によるレクリエーションダンス交流会を開催した。

ア ノルディックウォーク体験講習会

開催日	会場	参加数	講習の内容
7月10日(水)	石津浜公園 (焼津市)	30人	体験講習会の形式で開催。
12月12日(木)	つま恋リゾート彩の郷 (掛川市)	70人	公認インストラクターがノルディックウォークの正しい歩行法を教授。
1月29日(水)	横須賀城址公園周辺 (掛川市)	33人	実際にポールウォークを体験。
計	3会場	133人	

イ レクリエーションダンス交流会・地区女性リーダー交流会

女性委員会で最も人気のある事業で、交流会形式で開催した。

参加者合計 10回 約 1,190人

東部地区	中部地区	西部地区
伊豆の国市 1回 200人 裾野市 2回 230人	藤枝市 1回 約100人	掛川市 1回 60人 磐田市 1回 200人 浜松市 4回 480人

ウ 「エコパキッチンカーフェス2024」への参画

西部地域6市の女性会員が中心に述べ46人が参加した。

- 開催日 令和6年6月8日(土)～9日(日)
- 会場 袋井市 小笠山総合運動公園 エコパスタジアムエントランス広場
- 主催者 静岡新聞社・静岡放送、エコパハウス(共催)
- 来場者 約20,000人

エ プラサヴェルデ「こども夏だいがく2024」への参画

東部地区8市町の女性会員中心に述べ51人が参加した。

- 開催日 令和6年8月3日(土)～4日(日)
- 会場 沼津市 プラサヴェルデ多目的ホール
- 主催者 静岡新聞社・静岡放送、静岡県(共催)
- 来場者 約5,000人

※ウ及びエのイベントでは、「昔遊びコーナー」のブースを設置し、親子連れを中心に多くの方とふれあい交流ができた。

(3) シニアスポーツ普及推進事業(Ⅲ)

ア 第22回グラウンド・ゴルフ大会

- 開催日 令和6年10月22日(火)
- 会場 島田市川越広場 島田市グラウンド・ゴルフ場
- 参加者 シニアクラブ会員等
20市町 約400人(選手、役員及びスタッフ)

○表彰等

①市町対抗団体戦 優 勝 磐田市老人クラブ連合会
準優勝 御殿場市老人クラブ連合会
3 位 掛川市老人クラブ連合会

②個人戦 赤組優勝（焼津市）、白組優勝（吉田町）、青組優勝（袋井市）
* 5位まで表彰

イ 第12回輪投げ大会

○開催日 令和6年12月13日（金）
○会場 焼津市総合体育館「シーガルドーム」
○参加者 シニアクラブ会員等
20市町 約300人（選手、役員及びスタッフ）

○表彰等

①チーム対抗戦 優 勝 浜松市中ノ町
準優勝 御殿場市柏ノ木柏和会
3 位 島田市元宮の会
4 位 ふじさんシニアクラブ富士宮A
5 位 シニアクラブ伊豆の国A

②個人戦 優勝（裾野市）、準優勝（島田市）、3位（浜松市）
特別賞（100位、200位、最高齢）を設置

2 友愛・奉仕促進活動

（1）友愛活動促進事業（I）

友愛活動を促進するため、地域において優れた友愛活動を実施している6市6団体を会長表彰した。

地区	被表彰団体名	団体数
東部地区	中仲良しクラブ（下田市） 塚原楽寿会（御殿場市） 中丸下菜の花会（裾野市） 高砂会（小山町）	4（5）
中部地区	青葉南さわやかクラブ（藤枝市）	1（0）
西部地区	掛川支部 神代地 皆楽会（掛川市）	1（1）
計		6（6）

（ ）内は昨年度の表彰数

(2) 地域支え合い推進事業（I、II）

高齢者が地域において、世代を超えてお互いを支え合う活動を促進するため、市町連合会と連携し、安心・安全ネットワーク構築、地域の環境改善推進活動等を支援した。

また、「友愛活動ハンドブック」、「“地域の絆”推進運動ハンドブック」等を活用して、運動の啓発・普及に努めた。

市・町	内 容
下田市	<ul style="list-style-type: none">市内のボランティア団体、介護者の会と連携しての「ふれあいサロン」、「健康教室」、「ボランティアサロン」の開催
御殿場市	<ul style="list-style-type: none">防犯防災安全行動知識を得るための各種講座の開催。高齢者の孤独・孤立を防ぐ健康づくり活動の実施。環境美化活動の実施。
三島市	<ul style="list-style-type: none">認知症予防と元気回復事業、声掛け見守り安否確認事業を実施。
沼津市	<ul style="list-style-type: none">自治会回覧板、近所同士の声掛けにより参加しやすいサロン開催健康づくり、環境美化、世代間交流、友愛訪問活動
南伊豆町	<ul style="list-style-type: none">「みなみろうれんだより」の発行と全戸配付
焼津市	<ul style="list-style-type: none">高齢者友愛訪問活動と世代間交流事業。安心・安全ネットワークの構築のための「クラブ大会」、「寿大学」、「芸能祭」を開催。
藤枝市	<ul style="list-style-type: none">志太3市シニアクラブ連絡協議会の開催。高齢弱者の交流支援、環境美化、交通安全啓発活動を実施。
島田市	<ul style="list-style-type: none">高齢者の外出機会の創出のため、「会員のつどい」を開催。非会員も自由に参加見学ができる「スポーツ大会」を開催。安心・安全ネットワークの構築を図る。志太3市女性交流研修会を開催。認知症予防、絆の強化を図る。
御前崎市	<ul style="list-style-type: none">友愛委員会の開催と施設への友愛訪問の実施、見守り活動としての戸別訪問を実施。「亀バッカホーム大作戦」として、地域住民とともに海岸清掃を実施し、環境保全・美化を図る。地域高齢者・会員・子ども会等との世代間交流で地域の人づくりに貢献。
浜松市	<ul style="list-style-type: none">安心・安全ネットワークの構築を目指し、健康・体力向上を図る健康講座の実施。地域の絆を深めるための広報活動の展開。環境美化・友愛支援活動でのネットワーク構築事業の実施。
湖西市	<ul style="list-style-type: none">愛の声掛け運動と友愛訪問活動の実施
計	11 市町 26 事業

(3) ふじさんっこ応援隊推進事業（I）

子育てに悩む親が増加し、学校でのいじめなど子ども達をめぐる様々な社会問題が顕在化しているため、高齢者の持つ豊富な知識と経験を活用し地域における子育て支援を推進するよう、静岡県が提唱する「ふじさんっこ応援隊」に参画した。

また、市町連合会が取り組む「ふじさんっこ応援隊モデル事業」を支援すると

ともに、「ふじさんっこ応援隊基本台帳」データベースの更新等を行った。

ア ふじさんっこ応援隊モデル事業

市町連合会が取り組む「ふじさんっこ応援隊活動」を支援した。

市・町	主 な 活 動
伊豆市 (4 ク)	その他、食育で交流、その他、その他、スポーツ交流、スポーツ交流
御殿場市 (1 ク)	昔遊び、昔遊び
裾野市 (4 地区連)	その他、スポーツ交流、その他、その他、昔遊び
三島市 (2 ク)	その他、その他、スポーツ交流、伝承活動
沼津市 (1 ク)	その他、その他、その他、スポーツ交流、スポーツ交流、昔遊び
富士宮市 (市連、2 ク)	支援拠点交流、その他、その他、その他、伝承活動、スポーツ交流
清水町 (町連)	その他
長泉町 (町連)	スポーツ交流、支援拠点交流、その他、支援拠点交流、その他
焼津市 (1 ク、1 支部連)	スポーツ交流、スポーツ交流
御前崎市 (市連)	見守り活動
掛川市 (2 支部連、4 ク)	その他、見守り活動、その他、伝承活動、スポーツ交流、その他
磐田市 (3 支部連、2 地区連、3 ク)	その他、その他、その他、スポーツ交流、スポーツ交流、伝承活動、見守り活動、スポーツ交流、支援拠点交流
静岡県 (14 市町)	昔遊び、昔遊び
合 計	16 市町 56 事業

イ ふじさんっこ応援隊基本台帳の更新

データベース化した**ふじさんっこ応援隊基本台帳**を更新し、教育機関、子育て関係機関等の利便を図った。

○取組市町数	31 市町
○台帳登載グループ・個人数	297 グループ

3 地域福祉等研修活動

(1) 地域福祉人材養成事業 (II、IV)

ア 単位クラブ新任会長研修会

新たに単位クラブの会長となった者を対象に、6会場で研修会を開催した。

開催日	会 場	参加者	内 容
6/6	裾野市生涯学習センター	60人	• 状況報告等 (県老連事務局) • 介護保険について (介護支援専門員) • 交通安全について (警察) • 連絡事項 など
6/12	焼津文化会館	29人	
6/17	磐田市総合健康福祉会館 i プラザ	29人	
6/21	下田市民文化会館	18人	
6/24	掛川市生涯学習センター	46人	
7/4	浜松市福祉交流センター	69人	
計		251人	

イ 市町連合会事務担当者会議

県の高齢者福祉施策、県連合会の事業方針等説明、意見交換等を行なった。

- 開催日 令和6年4月10日(水)
- 会 場 静岡県総合社会福祉会館会議室
- 参加者 事務担当者等19人
- 内 容 県の高齢者福祉施策、シニアクラブ静岡県の事業等、意見交換

ウ 女性リーダー研修会

市町連合会の女性委員等の女性リーダーを対象とした研修会を県下3会場で開催した。研修会には各地区の県若手委員・活動推進相談員も参加した。

いずれの会場も女性委員会活動報告、講座(講師:萩原なつ子独立行政法人国立女性教育会館理事長)の他、グループに分かれて意見交換を行った。

- 令和6年12月19日 浜松市福祉交流センター大会議室 63人
- 令和6年12月26日 静岡市総合社会福祉会館 601会議室 55人
- 令和7年1月16日 沼津市プラサヴェルデ 301・302会議室 71人

(2) 全国連合会研修会等参加事業(Ⅱ)

ア 第53回全国老人クラブ大会

令和6年11月20日、21日横浜市「神奈川県民ホール」において開催された大会に参加した。

- 参加者 約1,000人(本県参加者 22人)
- 開会あいさつ 川崎市老連理事長、活動発表、質疑応答
- アトラクション、講演、式典 全国老人クラブ連合会会長あいさつ、表彰、大会宣言 等

全国老人クラブ連合会会長表彰

- ① 老人クラブ育成功労表彰 120名
 ※本県関係 森 朝子(県老連評議員/シニアクラブ熱海)
 滝澤義雄(全県老連副会長/さわやかクラブやいづ連合会)
- ② 女性リーダー育成功労表彰 52名
 ※本県関係 渥美みつ(前浜松市老連浜北支部会長)
- ③ 若手リーダー育成功労表彰 42名

- ※本県関係 川村洋一（御殿場市老連副会長）
- ④ 優良老人クラブ表彰 63 団体
- ※本県関係 「富士見長寿会」（伊東市）
- ⑤ 優良老人クラブ連合会表彰 48 団体
- ※本県関係 「清水町シニアクラブ連合会」
- ⑥ 永年勤続表彰 20 名 ※本県なし

イ 都道府県・指定都市老連代表者会議

- 令和7年2月4日、5日 全社協「灘尾ホール」
- 出席者 会長、女性委員長、事務局長
- 基調講演 全老連 村木会長
- 行政説明 厚労省 清水認知症施策・地域介護推進課長補佐
- 基調説明 全老連 正立事務局長
- 活動発表 福島県、東京都、広島県、石川県各事務局長
- 講 演 「老人クラブ活動が導く持続可能な地域づくり～三方よし型フレイル予防のススメ～」
講師：東京都健康長寿医療センター研究所副所長 藤原佳典

ウ 都道府県・指定都市老連事務局長会議

- 令和6年7月30日 全社協5階 第3～5会議室
- 出席者 事務局長
- 行政説明 厚労省認知症施策・地域介護推進課長
- 基調説明 全老連 正立事務局長
- 事例発表 栃木県老連、三重県老連各事務局長

エ 都道府県・指定都市老連活動推進員等職員セミナー

- 令和6年8月27日 全社協5階 第4・5会議室
- 出席者 活動推進員1人（24都道府県・指定市老連 30人）
- 基調説明 全老連事務局長・全老連事務局
- 活動紹介 東京都 調布市老人クラブ連合会長
- 事例発表 神奈川県、静岡県、愛知県、徳島県 各老連活動推進員
当県発表「移動手段の確保状況」、「基本台帳での活動の把握」について
○グループ協議「もっと老人クラブを知ってもらおう！」

オ 高齢者の健康づくり・生活支援セミナー

- 令和6年12月5日、6日 全社協「灘尾ホール」
- 参加者 市町老連健康づくりリーダー、事務局職員等（本県不参加）

カ 関東甲信越静ブロック老人クラブリーダー研修会

- 令和6年6月27日、28日 山梨市「フルーツパーク富士屋ホテル」
- 参加者 16都県・政令市 約260人（本県参加者 12人）
- 基調報告 全老連 松島常務理事
- 講演会 「人生100年時代～キーワードはウェルビーイング～」

講師：独立行政法人国立女性教育会館理事長 萩原なつ子
○パネルディスカッション「人生100年時代に向けた健康」
　パネラー事例発表者
　長野県 松本市島内地区高齢者クラブ連合会 馬場雄治
　静岡県 シニアクラブ浜松市 女性委員会 幸田享子・鈴木早苗
　山梨県 笛吹市シニアクラブ連合会 福寿会 雨宮美枝子
○表彰式（関東甲信越静ブロック連絡協議会会长表彰）
○山梨県の取組 郷土芸能
関東甲信越静ブロック連絡協議会会长表彰 役員39人、職員5人
※本県関係（役員2人・職員1人）
　小池邦廣（県老連副会長/すこやか沼津会長）
　高塚晴雄（県老連評議員/シニアクラブ御前崎会長）
　西尾早代（県連事務局/活動推進員）

キ 関東甲信越静ブロック連絡協議会事務局長会議

○令和6年4月4日 東京都健康プラザ「ハイジア」4階会議室
○出席者 事務局長
○事業報告、収支決算（案）、事業計画、収支予算（案）、会費総額の変更（案）、
　分担額（案）、会長表彰被表彰者候補、協議会の運営、役員選出、令和6
　年度開催大会・研修会、国への制度改善要望に関する13議案の協議

ク 関東甲信越静ブロック連絡協議会会長・理事長会議

○令和6年5月9日 東京都健康プラザ「ハイジア」研修室
○出席者 会長（監事として監査会も出席）、事務局長
○事業報告、事業計画、会費分担額等協議会運営に関する8議案の議決
　今年度開催大会・研修会に関する3報告
○「新しい老人クラブのあり方について」各老連より意見開陳

ケ 関東甲信越静ブロック連絡協議会活動推進員等研修会

活動推進員同士の情報共有、意見交換の場、連携を充実させるため、複数回のZoom使用によるオンライン開催とした。
幹事老連：神奈川県老人クラブ連合会
○第1回 令和6年6月4日
　出席者 6都県指定都市 活動推進員を中心に11人
　当連合会 活動推進員2人
　・「健康増進活動」、「移動手段の確保」について情報交換。広がり
　　を見せる活動にはボッチャ、e-スポーツ
○第2回 令和6年7月2日
　出席者 9都県指定都市 活動推進員を中心に14人、NINTENDOから1人
　当連合会 活動推進員1人
　・「会員を増やしている」ところの活動、「ゲーム機を使用した活
　　動」について意見交換、情報収集
　・NINTENDOの石田氏からe-スポーツ導入の取り組みに際して

の手続き等。

○第3回 令和6年8月6日

出席者 6都県指定都市、神奈川県松田町事務局 活動推進員を中心に
16人、全老連1人、横浜移動サービス協議会1人

当連合会 活動推進員2人

事前アンケートで関心の高かった「移動手段の確保」について意見交換

- ・発表者：新潟県、神奈川県松田町、静岡県
- ・新潟県から昨年度開催の女性セミナーで出た意見集約
- ・松田町事務局から町で実施している移動サービスについて
- ・当県から、毎年収集している基本台帳から各市町の対応を説明
御殿場市、焼津市、島田市等の事例紹介。
- ・横浜移動サービスからは地域交通をめぐる最新情報、道路運送法に関する情報提供。

(3) 介護保険利用者意識事前啓発事業（I、III）

単位クラブ新任会長研修会及び市町連合会会長会議において、介護保険制度
や介護予防に係る講座又は説明を実施した。

また、県連合会広報紙「シニアクラブ通信」令和6年7月号（1/2ページ）及び
7年1月号（2ページ）に介護保険に係る特集を掲載した。

4 仲間づくり推進活動

(1) 活動推進相談員活動費助成事業（II、IV）

市町連合会に対し、単位クラブの運営指導等を行う「クラブ活動推進相談員」
の活動費を助成。

○クラブ活動推進相談員 助成定数132人（年間1人 13,500円）

(2) クラブ解散・休会等再興支援事業（II）

「クラブ活動推進相談員」が関わる解散・休会等の状態にある地区の再興・新設
に向けた活動に対する助成及び活動費の助成を行った。

市・町	内 容
熱海市	・活動推進委員会を設置しての加入促進の取組
富士宮市	・常任理事会で加入促進。 ・各種行事への準会員の参加をクラブ加入に繋げる ・小学校でのボランティア活動で休会中の会員にアプローチ ・活動に参加した準会員に組織化をアドバイス
函南町	・健康散歩、絵手紙教室等の各種活動への非会員の参加促進

市・町	内 容
長泉町	・プラスワン委員会の提言と広報活動による加入促進
焼津市	・輪投げ大会参加を勧誘し加入促進。 ・グラウンドゴルフ大会への参加を契機に加入促進
掛川市	・「笑いと歌声ひろば」を開催し、活動の楽しさをアピール。 ・レクダンス講習会、ノルディックウォーク体験講習会の開催
浜松市	・活性化委員会を設置し加入促進 ・体験入会がしやすい環境の創出 ・仲間づくり実行委員会の設置で加入促進 ・演芸大会・グラウンドゴルフ大会の開催で加入促進 ・定例会の内容充実と同好会活動の楽しさをアピール ・自治会・社会福祉社会との連携による加入促進
湖西市	・単ク毎に加入促進委員を設け年3回「会員加入委員会」を開催
計	8市町 17事業

○クラブ活動推進相談員 助成定数 132人 (年間1人 900円)

(3) 若手高齢者組織化・活動推進事業（Ⅱ、Ⅲ）

若手高齢者会員の入会を促進するとともに、市町連合会から派遣された若手委員により「シニアクラブ静岡県若手委員会」の活動を行った。

ア 総会

開催日	会 場	内 容	出 席 者
5月 10日	シズウェル	1 役員選出 2 令和5年度活動報告 3 令和6年度活動計画（案） 4 意見交換 5 事務局報告 6 健康スポーツ体験	会長 若手委員 18人 福祉長寿政策課 事務局
3月 11日	シズウェル	1 令和6年度活動報告 2 若手委員会地域交流推進 事業実施について 3 全国会長表彰候補者選任 4 意見交換 5 クラブ活性化への提案 吉本興業の静岡住みます芸 人の活用	会長 若手委員 13人 福祉長寿政策課 事務局

イ 政策幹事会

開催日	会 場	内 容	出席 者
5月 10 日	シズウェル	1 事業実施方針について	委員長 他 政策幹事 8 人 事務局
7月 1 日	磐田市健康福祉会館	1 歴史探訪ウォーキング、地域 交流会について 2 情報交換	西部地区若手委員 6 人、女性委員 5 人、事務局

ウ 歴史探訪ウォーキング

地区	開催日	内 容	参加者
東部	11月 22 日	田貫湖瓔珞の家→休暇村展望デッキ →田貫神社→発地 約 3.5 km	6 市町 約 150 人
中部	11月 6 日	吉田町小山城広場→備前守隧道→能 満寺 約 4.0 km	4 市 2 町 約 200 人 (牧之原市を含む)
西部	11月 14 日	湖西市老人福祉センター→小松楼→ 新居関所跡→新居北公園→福祉セン ター 約 4.1 km	7 市町 約 200 人

エ 地域交流会

地区	開催日	内 容	参加者
東部	11月 22 日	講演「どんと来い 認知症」 講師：興徳寺 松永住職 意見交換 (会員増強、役員の成り手不足対策)	6 市町 約 50 人
中部	1月 17 日	各市町の活動報告 意見交換(会員増強対策) e-スポーツ体験	4 市町 23 人
西部	3月 6 日	講演「報徳の考え方と現代」 講師：大日本報徳社 鷺山恭彦社長 若手委員会報告 菊川：二俣 氏 女性委員会報告 袋井：鈴木 氏 意見交換会	5 市町 約 50 人

(4) 地域クラブ活性化事業 (I、II)

市町連合会と連携し、魅力と活力に溢れたクラブ活動を促進するとともに、
クラブ活動功労者等の表彰を行った。

ア 地域クラブ活性化推進事業

クラブ活動が魅力に溢れ、活発な活動が展開されるよう、市町連合会が取り組む健康づくり推進など、クラブ基盤強化事業等を支援した。

市・町	事業内容
富士宮市	・「スマホ教室」「ほかほか食堂」の開催。
南伊豆町	・グラウンド・ゴルフ大会の開催
函南町	・ミニ体育大会の開催
長泉町	・サークル活動（健康マージャン、学び直し教室 等）と広報誌の発行、HP での活動情報発信
藤枝市	・「すこやか学級」の開催 ・「モルック部」の新設でクラブ活性化 ・e-スポーツの導入でクラブ活性化
菊川市	・交流会・研修会の開催で活性化
浜松市	・グラウンドゴルフコースグッズを刷新し活性化。 ・多種多様な活動による活性化 ・「演芸発表会」「交通安全教室」の開催 ・「カラオケ部」の活動で活性化
湖西市	・「連合大会」「いきいき健康フェスタ」の開催
計	8市町 13事業

イ 仲間づくり促進モデル事業

会員加入を促進するため、市町連合会と単位クラブが連携して、仲間づくり促進に関する「計画・実行・評価」を内容とする実践活動を行うモデル事業を支援した。

市・町	事業内容
御殿場市	・地区行事への参加「輪投げコーナー」で活度をアピール
掛川市	・「大東寄席」を開催し加入促進
計	2市 2事業

ウ スマートフォン教室の斡旋

静岡新聞グループでデジタル活用を支援している@S（アットエス）ストアが開催するスマホ教室への参加を斡旋した。

実施市町数：3市町（富士宮市、藤枝市、浜松市）

回数・人数：25回、延べ240人

エ 高齢者向けeスポーツ講座の斡旋

脳機能の活性化、認知機能低下の予防や世代間交流を図れ、新たな仲間づくりのきっかけにも繋がる e スポーツをシニアクラブにも取り入れていくため、しづおか健康長寿財団が主催する講座への参加を呼び掛けた。

シニアクラブが会場と参加者を準備し、浜松市浜北、長泉町、御殿場市、小山町、藤枝市 2 単位クラブ、富士宮市、伊豆の国市、沼津市、三島市、掛川市、磐田市、熱海市が受講。

令和 7 年 3 月 13 日 (木) 島田市民総合施設プラザおおるりで開催されたしづおか健康長寿財団が主催するシニア e スポーツシンポジウムに参加した。

才 県連合会会長表彰

シニアクラブ活動の発展に貢献のあった功労者等に表彰を行った。

(ア) 表彰審査委員会

決議日	場 所	内 容	出 席 者
8 月 22 日	シズウェル 601 会議室	1 経過報告 2 審 査	県老連理事 14 人 事務局

(イ) 審査結果 (功労者)

単位 : 人

項 目	推 薦 数	審 査 結 果	
		該 当	非 該 当
第 1 号(会長 4 年以上)	47	47	0
第 2 号(正副会長、会計等 8 年以上)	79	79	0
第 4 号(クラブに協力・援助)	1	1	0
第 5 号(会長特認)	2	2	0
計	129	129	0

カ 会員加入促進運動表彰

会員加入促進運動における成績優良な市町連合会及び単位クラブを表彰し、その功績を讃えている。令和 5 年度中の会員数の増加を収めた市町連合会及び単位クラブを、令和 6 年度第 2 回理事会において、被表彰団体として決定した。

(ア) 市町連合会

○シニアクラブ河津

(イ) 単位クラブ

- 会員数が 5 人以上かつ 1 割以上増加した単位クラブ 39 クラブ
- 前年会員数が 90 人以上で年間 1 割以上の新規加入者
 があった単位シニアクラブ (今年度新設表彰) 4 クラブ
- 再開した単位クラブ 2 クラブ
- 新設した単位クラブ 4 クラブ

5 高齢者住宅整備貸付金管理事務受託事業

静岡県の委託を受けて、静岡県高齢者住宅整備資金貸付金（高齢者専用居室等の増築に要する県貸付金・平成16年度で貸付終了）に係る延納分の償還管理業務を行った。

6 広報・連絡調整活動

(1) 広報誌の発行（Ⅱ）

広報誌「シニアクラブ通信」を発行し、会員等に配布した。

号	印刷部数等	内 容
夏号 通巻171号 7月発行	A4判 16頁 (56,000部)	クラブ活動紹介、健康スポーツの紹介、介護保険特集、シニアクラブ文壇、県連合会からのお知らせ、コラム など
新年号 通巻172号 1月発行	A4判 16頁 (56,000部)	クラブ活動紹介、介護保険特集、シニアクラブ文壇、県連合会の行事紹介・お知らせ など

(2) ホームページの閉鎖について（Ⅱ）

県連合会、市町連合会の事業等をホームページ（URL <http://www.senior-club-shizuokaken.jp>）に積極的に掲載し、内容の充実を図ってきたが、昨年8月ハッキング（詳細は不明）が発生した為、仮復旧を行った。

しかし、1月になりトップページの表示異常が進んだためやむなく閉鎖した。
現在新ホームページ開設のための準備中です

(3) パブリシティ活動（Ⅱ）

月刊「全老連」や一般新聞への記事掲載により活動のPRに努めた。

ア 月刊「全老連」

5月号：シニアクラブ磐田市西新町親和会 老人憩の家の12枚の記念写真

11月号：県老人クラブ連合会 特殊詐欺被害防止宣言

3月号：シニアクラブ三ヶ日地区連合会 解散クラブの受け皿づくり

イ 一般新聞

グラウンド・ゴルフ大会、特殊詐欺被害防止宣言、輪投げ大会について静岡新聞に掲載。特殊詐欺被害防止宣言は静岡朝日テレビでニュース放映。

(4) クラブ傷害保険の普及（Ⅲ）

クラブ活動などに安心して取り組めるよう、全老連「老人クラブ傷害保険」の推奨普及に努めた。

[老人クラブ傷害保険加入状況]

種 別	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
クラブ活動型 総 合 型	2,409 人*1	2,650 人*1	2,775 人*1
賠償責任保険	896 人	1,222 人	1,283 人

* 1 : クラブ活動型と総合型の合算数

7 物資等斡旋活動

輪投げやノルディックウォークの用具の会員価格での斡旋、会計帳票類の作成・斡旋を行い、会員の便宜を図った。

8 組 織 運 営

(1) 理事会

開催日	場 所	内 容
令和 6 年 5 月 16 日 (木)	県総合社会 福祉会館 会議室	<p>1 議案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 5 年度事業報告(案)について ・令和 5 年度収入支出決算書(案)について ・理事及び監事の選任議案の提出について ・評議員の選任議案の提出について ・副会長の選定について <p>2 協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定旅行取扱会社の指定について ・高齢者いきいき創造広場開催計画について ・会員増強への取組について <p>3 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「令和 6 年度能登半島地震災害」に対する救援拠金、令和 6 年度全国老人クラブ連合会会長表彰候補者の推薦、令和 6 年度女性委員会、若手委員会の活動 等
令和 6 年 8 月 22 日 (木)	県総合社会 福祉会館 会議室	<p>○ 表彰審査委員会(会長表彰・友愛活動表彰)</p> <p>1 協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 6 年度会員加入促進運動表彰について ・令和 6 年度加入促進運動の実施について ・令和 7 年度理事等役員の改選について <p>2 議案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評議員会の招集について <p>3 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全老連会長表彰等の決定、全国大会への参加、能登半島地震災害救援拠金について、高齢者いき

開催日	場 所	内 容
		いき創造広場開催計画、グラウンドゴルフ大会・輪投げ大会の開催、市町連合会基本台帳調査結果の概要、市町連合会会长会議の開催、定款の一部改正不成立について 等
令和 7 年 3 月 25 日 (火)	県総合社会 福祉会館 会議室	<p>1 協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 7 年度会員加入促進運動の推進について ・令和 7 年度関東甲信越静ブロック連絡協議会会长表彰及び全国老人クラブ連合会会长表彰候補者の推薦について ・令和 7 年度関東甲信越静ブロックリーダー研修会及び全国老人クラブ大会への参加について ・令和 8 年度関東甲信越静ブロック老人クラブリーダー研修会の開催について ・令和 8 年度高齢者いきいき創造広場開催について <p>2 議案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 7 年度事業計画(案)について ・令和 7 年度収入支出予算書(案)について ・常務理事(事務局長)の選定について ・評議員会の招集について <p>3 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県連合会理事及び評議員の任期満了に伴う理事候補者及び評議員候補者の推薦、令和 6 年度女性員会・若手委員会の活動状況と委員の改選、全国老人クラブ連合会「活動賞」の推薦、令和 7 年度県・市町連携事業、令和 7 年度の主な行事予定等

(2) 評議員会

開催日	場 所	内 容
令和 6 年 5 月 31 日 (金)	県総合社会 福祉会館 会議室	<p>1 議案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 5 年度収入支出決算書(案)について ・理事及び監事の選任について ・評議員の選任について <p>2 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 5 年度事業報告

		(以下、5月16日開催理事会の協議事項・報告事項に同じ。)	
令和7年 3月26日 (火)	県総合社会 福祉会館 会議室	1 議案 ・令和7年度事業計画(案)について ・令和7年度収入支出予算(案)について ・理事の選任について 2 報告事項 ・令和7年度会員加入促進運動の推進について (以下、5月16日開催理事会の協議事項・報告事項に同じ。)	

(3) 監事会

開催日	場 所	内 容
令和6年 5月8日 (月)	シニアク ラブ 静岡 県事務室	令和5年度事業報告並びに決算について

(4) 市町連合会会長会議

開催日	場 所	内 容
令和6年 12月20日 (金)	県総合社会 福祉会館 会議室	1 説明事項 ・通いの場の始め方と続け方の工夫 *静岡県健康福祉部福祉長寿政策課 ・介護保険研修・フレイル予防について 2 協議事項 ・令和8年度関東甲信越静ブロックリーダー研修会の 開催について ・高齢者いきいき創造広場の開催計画について ・令和8年度加入促進運動について 3 報告事項 ・県連合会役員の任期満了に伴う次期理事及び評議員 候補者の推薦、規定等の改正後の状況、令和6年度主 要事業の実施状況、令和7年度の主な行事予定 等

(5) 女性委員会

開催日	場 所	内 容
総会 令和 6 年 5 月 10 日 (金)	県総合社会福祉会館会議室	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 5 年度女性委員会活動報告 <p>2 協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性委員長辞任に伴う委員長の選任について ・全国老人クラブ連合会会長表彰候補者の推薦について ・令和 6 年度女性委員会活動計画（案）
第 1 回正副 委員長会議 令和 6 年 5 月 10 日 (金)	県総合社会福祉会館会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 6 年度女性委員会活動予定 ・世代間交流イベントについて ・高齢者いきいき創造広場 ・令和 6 年度女性リーダー研修会
第 2 回正副 委員長会議 令和 6 年 8 月 26 日 (月)	県総合社会福祉会館会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度女性リーダー研修会のテーマについて ・若手委員会との連携・協働 ・令和 8 年度関ブロリーダー研修会の当県開催について ・会員加入促進について
第 3 回正副 委員長会議 令和 7 年 2 月 12 日 (水)	県総合社会福祉会館会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度高齢者いきいき創造広場講演者決定について ・全国老人クラブ連合会会長表彰候補者の推薦について ・令和 8 年度関ブロリーダー研修講演者について ・6 年度下期活動報告

9 その 他

(1) 県との意見交換会

県主催による意見交換会（県政さわやかタウンミーティング）に参加した。
県福祉長寿局幹部に対しそれぞれの連合会が直面している状況、課題を伝え、
県の考え方を伺うなど、有意義な機会となった。

- 平成 6 年 8 月 22 日（木） 県総合社会福祉会館会議室
- 静岡県 福祉長寿局長、福祉長寿政策課長、地域福祉課長 他 4 人
- 静岡県社会福祉協議会 地域福祉課主幹
- 各市町連合会会长等 15 人、事務局
- 行政説明 「県内の高齢化の状況とシニアクラブの現状」
- 意見交換

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	67,805	66,800	1,005
普通預金	8,159,504	10,366,002	△ 2,206,498
未収金	3,929,408	3,914,360	15,048
会員章	46,000	58,000	△ 12,000
歌集	781,767	843,440	△ 61,673
前払費用	106,944	182,952	△ 76,008
流動資産合計	13,091,428	15,431,554	△ 2,340,126
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(指定)	25,256,292	25,256,292	0
投資有価証券(指定)	12,000,000	12,000,000	0
基本財産合計	37,256,292	37,256,292	0
(2) 特定資産			
補助事業備品(指定)	3	3	0
退職給付引当資産	1,648,680	1,422,630	226,050
運転資金積立金	4,000,000	4,000,000	0
特定資産合計	5,648,683	5,422,633	226,050
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1	1	0
什器備品	12,850	51,354	△ 38,504
その他固定資産合計	12,851	51,355	△ 38,504
固定資産合計	42,917,826	42,730,280	187,546
資産の部合計	56,009,254	58,161,834	△ 2,152,580
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	281,878	471,861	△ 189,983
預り金	221,632	3,096,160	△ 2,874,528
前受金	71,891	0	71,891
流動負債合計	575,401	3,568,021	△ 2,992,620
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,648,680	1,422,630	226,050
固定負債合計	1,648,680	1,422,630	226,050
負債の部合計	2,224,081	4,990,651	△ 2,766,570
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	3	3	0
寄付金	37,256,292	37,256,292	0
指定正味財産合計	37,256,295	37,256,295	0
(うち基本財産への充当額)	(37,256,292)	(37,256,292)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(3)	(3)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	16,528,878	15,914,888	613,990
正味財産合計額	(4,000,000)	(7,000,000)	(△3,000,000)
負債及び正味財産合計	53,785,173	53,171,183	613,990
	56,009,254	58,161,834	△ 2,152,580

財産目録

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要
I 資産の部		
1 流動資産		
(1) 現金預金		
現金	67,805	
普通預金	8,159,504	
		静岡銀行本店224642 7,045,632
		静岡銀行本店1021418 561,315
		静岡銀行本店631690 79,000
		静岡銀行本店1477594 1,227
		静清信用金庫本店 682
		ゆうちょ銀行県庁支店 30,000
		ゆうちょ銀行鷹匠町支店 399,424
		三井住友信託銀行7766526 2,592
		横浜幸銀信用組合 39,632
現金預金合計	8,227,309	
(2) その他流動資産		
未収金	3,929,408	
		静岡県受託金 1,966,800
		県社協助成金 1,927,000
		歌集売上 35,608
会員章	46,000	クラブ会員章バッジ
歌集	781,767	愛唱歌集
前払費用	106,944	株サクセス 保守料 外
その他流動資産合計	4,864,119	
流動資産合計	13,091,428	
2 固定資産		
(1) 基本財産		
定期預金	25,256,292	
		三井住友信託銀行 10,000,000
		横浜幸銀信用組合 9,300,000
		静清信用金庫 5,956,292
有価証券	12,000,000	
		国債 6,000,000
		静岡県債 6,000,000
基本財産合計	37,256,292	

科 目	金 額	摘 要
(2) 特定資産		
補助事業備品	3	パソコン 外
退職給付引当資産	1,648,680	全国社会福祉団体職員退職手当積立基金
運転資金積立金	4,000,000	静岡銀行本店1477594 4,000,000
特定資産合計	5,648,683	
(3) その他固定資産		
車両運搬具	1	
什器備品	12,850	
その他固定資産合計	12,851	
固定資産合計	42,917,826	
資産合計	56,009,254	
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	281,878	物資仕入 外
預り金	221,632	高齢者住宅整備資金貸付償還金 外
前受金	71,891	国庫債券買付差額
流動負債合計	575,401	
2 固定負債		
退職給付引当金	1,648,680	職員退職手当引当金
固定負債合計	1,648,680	
負債合計	2,224,081	
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		
基本財産	37,256,292	
静岡県補助金	3	
指定正味財産合計	37,256,295	
2 一般正味財産		
期首一般正味財産	15,914,888	
正味財産増減額	613,990	
一般正味財産合計	16,528,878	
正味財産合計	53,785,173	
負債 及び 正味財産合計	56,009,254	

正味財産増減計算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	51,739	41,229	10,510
受取会費			
受取分担金	7,348,440	7,911,980	△ 563,540
特別会員受取会費	0	15,000	△ 15,000
事業収益			
事業収益	1,272,880	1,401,715	△ 128,835
雑 収 入	1,253,850	995,369	258,481
受取補助金等			
受取静岡県補助金	9,328,000	9,328,000	0
受取県社協助成金	10,802,000	10,802,000	0
受取負担金			
受取県受託金	3,828,725	3,804,987	23,738
受取寄附金			
受取寄附金	8,200	6,050	2,150
雑収益			
雑 収 益	21,981	93	21,888
 経常収益計	33,915,815	34,306,423	△ 390,608
(2) 経常費用			
事業費			
仕 入 高	800,160	871,232	△ 71,072
給 料 手 当	6,372,468	6,183,769	188,699
退 職 給 付 費 用	226,050	222,090	3,960
福 利 厚 生 費	671,856	867,048	△ 195,192
旅 費 交 通 費	1,020,222	1,582,960	△ 562,738

科 目	当年度	前年度	増 減
通 信 運 搬 費	615,978	472,363	143,615
消 耗 品 費	583,001	688,445	△ 105,444
印 刷 製 本 費	364,250	549,222	△ 184,972
食 糧 費	378,308	366,716	11,592
研 修 費	13,000	33,000	△ 20,000
使 用 料 · 賃 借 料	652,220	506,418	145,802
諸 謝 金	435,000	436,000	△ 1,000
租 稅 公 課	800	1,000	△ 200
支 払 負 担 金	855,700	508,500	347,200
支 扞 助 成 金	2,815,150	3,635,575	△ 820,425
委 託 費	8,390,774	8,419,547	△ 28,773
報 償 費	183,000	207,500	△ 24,500
支 扞 手 数 料	77,630	74,455	3,175
減 億 償 却 費	0	38,704	△ 38,704
保 険 料	52,460	35,800	16,660
管理費			
役 員 報 酬	4,850,700	4,850,700	0
給 料 手 当	1,475,670	1,823,505	△ 347,835
退 職 給 付 費 用	0	34,980	△ 34,980
福 利 厚 生 費	788,972	946,529	△ 157,557
会 議 費	412,783	343,883	68,900
通 信 運 搬 費	9,549	0	9,549
減 億 償 却 費	38,504	0	38,504
消 耗 品 費	27,506	0	27,506
印 刷 製 本 費	639	0	639
使 用 料 · 賃 借 料	28,908	0	28,908
租 稅 公 課	81,629	78,123	3,506
支 扞 負 担 金	564,892	732,285	△ 167,393
支 扞 手 数 料	10,724	11,139	△ 415
車両維持管理費	166,932	182,445	△ 15,513
委 託 費	316,390	419,408	△ 103,018

科 目	当年度	前年度	増 減
雜 費	20,000	1,000	19,000
経常費用計	33,301,825	35,124,341	△ 1,822,516
評 価 損 益 等 調 整 前	613,990	△ 817,918	1,431,908
当 期 経 常 増 減 額	613,990	△ 817,918	1,431,908
当 期 経 常 増 減 額			
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	613,990	△ 817,918	1,431,908
一般正味財産期首残高	15,914,888	16,732,806	△ 817,918
一般正味財産期末残高	16,528,878	15,914,888	613,990
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	37,256,295	37,256,295	0
指定正味財産期末残高	37,256,295	37,256,295	0
III 正味財産期末残高	53,785,173	53,171,183	613,990

収支計算書に対する注記

令和 7 年 3 月 31 日

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払費用、会員章、歌集、未払金、預り金及び前受金を含んでいる。

なお、前期末及び当期末残高は、下記 2 に記載するところである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

科 目	当期末残高	前期末残高
現金預金	8,227,309	10,432,802
未収金	3,929,408	3,914,360
前払費用	106,944	182,952
会員章	46,000	58,000
歌集	781,767	843,440
資産計	13,091,428	15,431,554
未払金	281,878	471,861
預り金	221,632	3,096,160
前受金	71,891	0
負債計	575,401	3,568,021
次期繰越収支差額	12,516,027	11,863,533

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について
満期保有目的の債券は、償却原価法(定額法)とする。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法について
会員章、歌集…個別原価法に基づく原価法を採用している。

(3) 固定資産の減価償却について
減価償却資産…定額法による減価償却を実施する。

(4) 引当金の計上基準について
退職給付引当金…事業年度末要支給額

(5) 消費税等の会計処理について
税込処理によるものとする。

2 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	25,256,292			25,256,292
投資有価証券	12,000,000			12,000,000
小 計	37,256,292	0	0	37,256,292
特定資産				
補助事業備品	3			3
退職給付引当資産	1,422,630	226,050		1,648,680
運転資金積立金	4,000,000			4,000,000
小 計	5,422,633	226,050	0	5,648,683
合 計	42,678,925	226,050	0	42,904,975

3 引当金の増減額及び残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増減額	当期末残高
退職給付引当金	1,422,630	226,050	1,648,680
合 計	1,422,630	226,050	1,648,680

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科 目	当期末残高	内、指定正味 財産からの 充当額	内、一般正味 財産からの 充当額	内、負債に 対応する額
基本財産				
定期預金	25,256,292	25,256,292		
投資有価証券	12,000,000	12,000,000		
小 計	37,256,292	37,256,292	0	0
特定資産				
補助事業備品	3	3		
退職給付引当資産	1,648,680			1,648,680
運転資金積立金	4,000,000		4,000,000	
小 計	5,648,683	3	4,000,000	1,648,680
合 計	42,904,975	37,256,295	4,000,000	1,648,680

5 固定資産の取得価額、減価償却額累計額及び当期末残高

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,529,790	1,529,789	1
什器備品	1,524,330	1,511,477	12,853
合 計	3,054,120	3,041,266	12,854

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額及び評価損益

(単位:円)

種 別	帳簿価額	時 価	評価損益
国債 336回利付国庫債券(10年)	6,000,000	5,713,200	△286,800
静岡県債 2年度9回10年	6,000,000	5,638,800	△361,200
合 計	12,000,000	11,352,000	△648,000